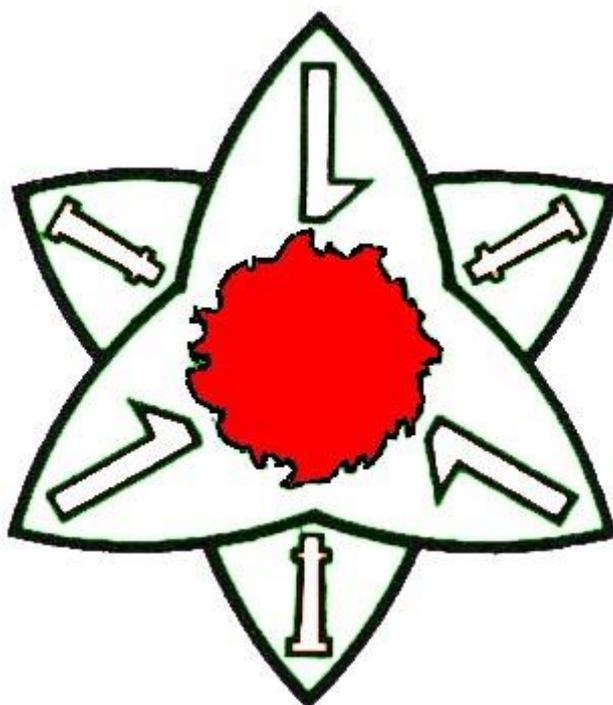


平成25年

救急・救助統計



火事と救急・救助は119番

消防テレホンサービス 22-9944

酒田地区広域行政組合

この統計は、平成 25 年（1 月～12 月）の酒田地区広域行政組合管内における救急・救助業務の実態を調査分析し、今後における円滑な業務の推進と救命率の向上を図るとともに住民の皆様からご理解とご協力を頂くために作成したものです。

目 次

	頁
救急・救助の概要-----	1～3
救 急	
1 月ごとの出動件数及び搬送人員-----	4
2 市町別の救急出動件数及び搬送人員-----	5
3 年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員-----	6
4 重症度別の搬送人員-----	7
5 救急出動件数及び搬送人員の推移-----	7
6 事故種別ごとの出動件数の推移-----	8
7 主な事故種別の推移-----	8
8 曜日別の出動件数-----	9
9 覚知時刻別の出動件数-----	9
10 現場到着所要時間別の出動件数-----	10
11 収容所要時間別の搬送人員-----	10
12 医療機関別の搬送人員-----	11
13 救急隊員が行った応急処置-----	12
14 消防職員の救急隊員資格の取得状況-----	13
15 特定行為の実施状況-----	13
16 応急手当普及啓発活動の実施状況-----	14
17 消防隊等による救急活動支援の状況-----	15
救 助	
18 事故種別救助活動の状況-----	16
19 月別の救助出動の状況-----	17
20 市町別の救助出動の状況-----	18
21 曜日別救助出動の状況-----	19
22 交通事故における要救助者の重症度の状況-----	19
23 組合管内へのヘリコプター出動状況-----	19
24 消防救助技術指導会出場状況（過去 5 年間）-----	20

救急・救助の概要

1 救急の概要

“ 救急出動件数は5,946件、1日平均約16件 ”

平成25年中における救急出動件数は5,946件で、前年に比べ29件(0.5%)増加し、1日平均にすると16.3件となります。

救急車で医療機関に搬送された方は5,455人で、前年に比べ2人(0.04%)減少し、管内の約27人に1人が搬送されたこととなります。

事故種別は、上位から「急病」が4,058件で全出動件数の68.2%を占め、次いで「一般負傷」777件(13.1%)、「転院搬送」415件(7.0%)、「交通事故」403件(6.8%)の順となります。前年と比較すると「急病」や「転院搬送」、「交通事故」、「自損行為」、「運動競技」、「加害」、「水難」、「医師搬送」、「その他」、は増加し、他の種別は減少しています。

年齢区分別では65歳以上の方が3,649人で、全体の66.9%を占めます。これは高齢者人口の増加により、「急病」及び屋内や屋外での転倒による怪我等が多く発生していることが要因と考えられます。

過去10年間の救急件数を見ると、平成21年にわずかに減少したものの、右肩上がりで推移してきたのが昨年は再び減少、平成25年はわずかに増加しました。

重症度別では「軽症」2,601件、「中等症」2,162件となり、昨年同様「軽症」の件数が中等症の件数より増加しました。

より重症な方に救急車を利用してもらえるように、救急車の適正利用についての啓発を継続していきます。

2 高度処置救急隊の救命処置状況

“ 心肺機能停止状態に陥った傷病者の搬送は前年より減少 ”

心肺機能停止状態に陥った方は217人(前年226人)で、そのうち救急救命士が行う高度な救命処置(器具を用いた気道確保・静脈路確保及び薬剤投与)を施された方は、188人(前年195人)となっています。

3 応急手当普及啓発活動の状況

“ 応急手当講習会は3,385人が受講、前年より増加 ”

平成6年から始めた住民に対する応急手当普及啓発活動は、心肺蘇生法等の実技指導を中心として、救命入門コース(90分)、普通救命講習Ⅰ(3時間)、普通救命講習Ⅱ(4時間)、普通救命講習Ⅲ(3時間)、上級救命講習(8時間)及び普及員講習(3日間)の講習会を実施していますが、本年は3,385人(前年2,377人)が受講しています。

平成25年中に救急搬送された心肺機能停止傷病者の217人のうち125人(57.6%)においては、バイスタンダー(近くに居合わせた人)により応急手当(心肺蘇生法・AEDによる除細動)が実施されました。

今後も救命率の向上を目指し、多くの方々から応急手当を身に付けて頂くために管内の自治会、事業所等に対し、積極的に応急手当普及啓発活動を働きかけていきます。また、小学生高学年・中・高・大学生に対しても、救命講習会のなかで「命の大切さ」と「応急手当の重要さ」を訴え、進んで応急手当ができるよう普及啓発に努めていきます。

4 消防隊等の救急活動支援の状況

“ P A連携により、安全に迅速な活動が可能に ”

P A連携とは、ポンプ車(Pumper)及び救急車(Ambulance)が同時に出動することで、双方の頭文字から「P A」といい、消防隊と救急隊が連携して傷病者の救出・救護処置を迅速かつ確実に実施することを目的としています。

例えば、心肺機能が停止した傷病者に対して、多くの救急資器材を必要とする高度な救命処置を行う場合や、階段・通路などが狭いために傷病者の収容が難しい場合など、救急隊員のみでは対応が困難な事態に備えるため、必要と認められる場合には、救急車に加えて消防車を同時に出動させています。

なお、P A連携で出動した件数は439件で、前年に比べ9件(2.0%)減少しています。

5 ドクターヘリ運行状況

“山形県ドクターヘリの出動件数は24件”

平成25年中におけるドクターヘリを要請した件数は29件で、天候不良による未出動が4件、出動前のキャンセルが1件あったため、出動件数は24件（途中帰投6件含む）でした。出動した事故種別の内訳として、転院搬送が12件（途中帰投1件含む）で全出動件数の50.0%、急病が4件（途中帰投2件含む）で16.7%、一般負傷が3件（途中帰投1件含む）で12.5%、交通事故が3件で12.5%、自損行為が2件（途中帰投2件）で8.3%でした。

6 救助の概要

“出動件数、救助人員ともに前年より減少、事故種別では交通事故が増加”

平成25年中における救助出動件数は62件（前年68件）で、前年より6件減少となっています。事故種別の内訳として、交通事故が39件で全出動件数の62.9%、その他の事故が10件（16.1%）その他の事故内訳は山岳事故6件、自殺等を凶ったものが4件でした。次いで機械による事故が6件（9.7%）、水難事故が5件（8.1%）、火災が2件（3.2%）でした。

山岳事故が減少した原因として、登山シーズン中の長雨や悪天候で登山客の減少に伴い、登山中の怪我人や急病人の発生が少なかったためと思われます。

救助した人員については43人で前年より7人減少しました。また、酒田市、庄内町、遊佐町及び酒田地区広域行政組合消防本部がヘリコプターの出動要請を行い、組合管内に出動した件数は36件で、その内訳は山形県ドクターヘリ24件（途中帰投6件を含む）、山形県消防防災航空隊「もがみ」が7件、山形県警察航空隊「がっさん」が4件、自衛隊ヘリコプターが1件でした。

1 月ごとの出動件数及び搬送人員

(件、人)

月別	年別	救急事故種別														合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
1	平成25年	2 (1)			20 (21)	3 (3)		87 (84)	1 (1)	7 (3)	416 (394)	40 (40)			4 (1)	580 (548)
	平成24年	3		1 (1)	24 (25)	9 (8)		95 (84)		10 (6)	424 (392)	40 (40)			5	611 (556)
2	平成25年			1	26 (28)	2 (2)	2 (2)	46 (42)	2 (1)	7 (4)	327 (295)	40 (40)			9 (3)	462 (417)
	平成24年	5 (2)			26 (26)	3 (3)	1 (1)	82 (78)	1 (1)	5 (3)	359 (335)	35 (35)			3	520 (484)
3	平成25年	2 (1)		1 (1)	28 (28)	3 (3)	1 (1)	63 (59)	2 (3)	6 (4)	337 (314)	31 (31)			8 (2)	482 (447)
	平成24年	5			28 (29)	3 (3)		55 (51)		3 (1)	386 (349)	18 (18)			3	501 (451)
4	平成25年	5 (1)			34 (38)	2 (2)		66 (55)	2 (2)	7 (5)	280 (262)	39 (39)			5	440 (404)
	平成24年	1 (1)	3 (3)		23 (21)	8 (8)	1 (1)	54 (50)	2 (1)	3 (2)	301 (278)	23 (23)	1		11 (3)	431 (391)
5	平成25年			1	34 (28)	2 (2)	7 (7)	61 (54)	3 (2)	10 (4)	352 (322)	40 (40)			6 (3)	516 (462)
	平成24年	2			33 (33)	5 (3)	4 (4)	71 (66)		3 (2)	333 (313)	37 (37)	1		8	497 (458)
6	平成25年	2 (1)		1	39 (39)	3 (3)	10 (10)	76 (75)	1 (1)	6 (5)	298 (275)	40 (40)			5 (1)	481 (450)
	平成24年	2			44 (52)	4 (4)	5 (4)	52 (47)		7 (3)	281 (268)	42 (42)			6 (1)	443 (421)
7	平成25年	5			39 (34)	3 (3)	3 (3)	45 (41)	1 (1)	4 (2)	334 (311)	30 (30)			18 (1)	482 (426)
	平成24年	2		2	29 (31)	5 (5)	2 (2)	67 (64)		11 (4)	322 (302)	36 (36)			8	484 (444)
8	平成25年	1		1	40 (40)	3 (3)	4 (4)	63 (60)	1 (1)	5 (3)	372 (340)	33 (33)	1		5	529 (484)
	平成24年	2			43 (48)	2 (2)	5 (5)	71 (65)	1	10 (7)	367 (341)	20 (20)			4	525 (488)
9	平成25年	1		1 (1)	37 (36)	4 (4)	7 (7)	44 (50)	2 (1)	4 (2)	334 (307)	33 (33)	2		9	478 (441)
	平成24年	5			30 (27)	4 (4)	3 (3)	58 (55)		2 (2)	287 (278)	37 (37)			10 (2)	436 (408)
10	平成25年	2			26 (29)	5 (4)	4 (4)	80 (78)		9 (7)	311 (296)	27 (27)			5 (1)	469 (446)
	平成24年	4			35 (36)	4 (4)	3 (3)	75 (69)		4 (3)	329 (304)	29 (29)			1	484 (448)
11	平成25年	1			35 (34)	6 (6)		75 (72)	1 (1)	3 (2)	345 (317)	27 (27)	1		8 (1)	502 (460)
	平成24年				32 (34)	5 (5)	2 (2)	60 (58)		8 (5)	301 (275)	32 (32)			5 (2)	445 (413)
12	平成25年	4 (1)		1	45 (43)	5 (5)	3 (3)	71 (64)	1 (1)	4 (3)	352 (315)	35 (35)			4	525 (470)
	平成24年	1			37 (32)	5 (5)	3 (3)	76 (71)		2 (1)	365 (337)	45 (45)			6 (1)	540 (495)
平成25年計		25 (5)		7 (2)	403 (398)	41 (40)	41 (41)	777 (734)	17 (15)	72 (44)	4,058 (3,748)	415 (415)	4		86 (13)	5,946 (5,455)
平成24年計		32 (3)	3 (3)	3 (1)	384 (394)	57 (54)	29 (28)	816 (758)	4 (2)	68 (39)	4,055 (3,772)	394 (394)	2		70 (9)	5,917 (5,457)
増減		△ 7 (2)	△ 3 (△3)	4 (1)	19 (4)	△ 16 (△14)	12 (13)	△ 39 (△24)	13 (13)	4 (5)	3 (△24)	21 (21)	2		16 (4)	29 (△2)

※()は搬送人員です。

2 市町別の救急出動件数及び搬送人員

(件、人)

市町別	年別	救急事故種別														合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
酒田市	平成25年	19 (5)		4 (2)	292 (291)	32 (31)	30 (30)	580 (549)	14 (12)	54 (34)	2,930 (2,707)	345 (345)	3		76 (12)	4,379 (4,018)
	平成24年	25 (3)	3 (3)	2 (1)	300 (303)	44 (42)	22 (21)	613 (567)	3 (2)	53 (31)	2,937 (2,705)	339 (339)			57 (8)	4,398 (4,025)
旧酒田市	平成25年	17 (5)		3 (2)	256 (253)	28 (27)	27 (27)	483 (451)	13 (11)	45 (31)	2,391 (2,207)	282 (282)	1		68 (12)	3,614 (3,308)
	平成24年	21 (3)	3 (3)	1 (1)	266 (272)	37 (35)	20 (19)	501 (463)	2 (1)	43 (27)	2,400 (2,208)	278 (278)			53 (8)	3,625 (3,318)
旧八幡町	平成25年				11 (14)	1 (1)	2 (2)	39 (36)	1 (1)	6 (2)	176 (160)	59 (59)				295 (275)
	平成24年				14 (14)	2 (2)	1 (1)	37 (36)		5 (2)	154 (145)	56 (56)			1	270 (256)
旧松山町	平成25年			1	10 (9)			21 (19)			207 (195)	2 (2)			4	245 (225)
	平成24年	1			10 (9)	2 (2)	1 (1)	38 (37)	1 (1)	2 (1)	207 (192)	4 (4)			1	267 (247)
旧平田町	平成25年	2			15 (15)	3 (3)	1 (1)	37 (43)		3 (1)	156 (145)	2 (2)	2		4	225 (210)
	平成24年	3		1	10 (8)	3 (3)		37 (31)		3 (1)	176 (160)	1 (1)			2	236 (204)
庄内町	平成25年	3		2	63 (63)	4 (4)	6 (6)	121 (117)	2 (2)	10 (6)	633 (592)	57 (57)			5 1	906 (848)
	平成24年	4			51 (53)	6 (6)	4 (4)	104 (99)		7 (4)	612 (589)	40 (40)			5	833 (795)
旧立川町	平成25年	2		1	19 (20)		3 (3)	47 (45)	1 (1)	1	220 (200)	8 (8)			2	304 (277)
	平成24年				8 (8)	1 (1)	1 (1)	35 (33)		1 (1)	200 (189)	6 (6)				252 (239)
旧余目町	平成25年	1		1	44 (43)	4 (4)	3 (3)	74 (72)	1 (1)	9 (6)	413 (392)	49 (49)			3 (1)	602 (571)
	平成24年	4			43 (45)	5 (5)	3 (3)	69 (66)		6 (3)	412 (400)	34 (34)			5	581 (556)
遊佐町	平成25年	3		1	48 (44)	5 (5)	5 (5)	74 (66)	1 (1)	8 (4)	495 (449)	13 (13)	1		5	659 (587)
	平成24年	3		1	33 (38)	7 (6)	3 (3)	94 (89)	1	8 (4)	504 (477)	15 (15)	2		8 (1)	679 (633)
管外	平成25年							2 (2)								2 (2)
	平成24年							5 (3)			2 (1)					7 (4)
平成25年計		25 (5)		7 (2)	403 (398)	41 (40)	41 (41)	777 (734)	17 (15)	72 (44)	4,058 (3,748)	415 (415)	4		86 (13)	5,946 (5,455)
平成24年計		32 (3)	3 (3)	3 (1)	384 (394)	57 (54)	29 (28)	816 (758)	4 (2)	68 (39)	4,055 (3,772)	394 (394)	2		70 (9)	5,917 (5,457)
増減		△7 (2)	△3 (△3)	4 (1)	19 (4)	△16 (△14)	12 (13)	△39 (△24)	13 (13)	4 (5)	3 (△24)	21 (21)	2		16 (4)	29 (△2)

※()は搬送人員です。

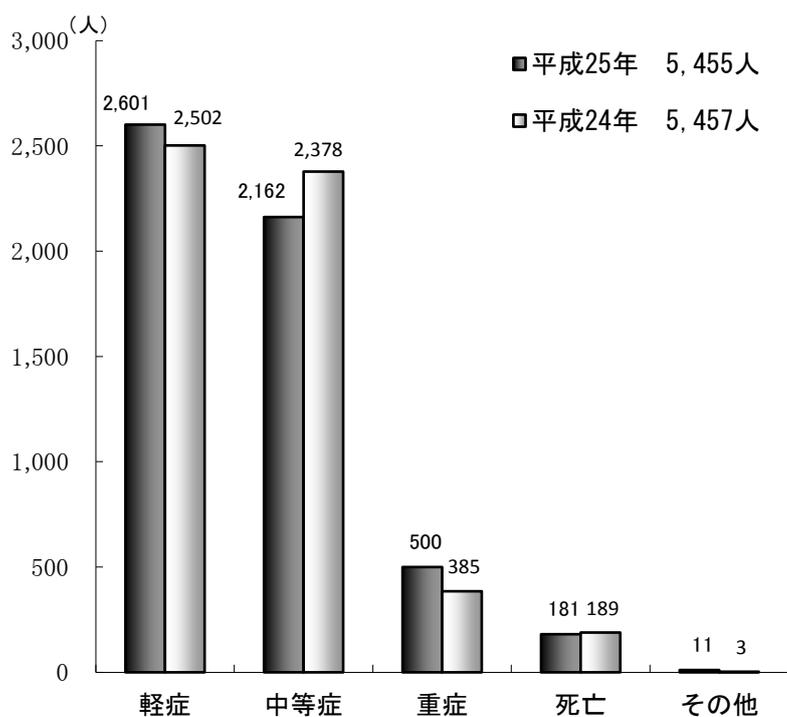
3 年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員

(人)

事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児 生後28日以内											5	5
乳 幼 児 生後29日以上満7歳未満				6		2	20			83	9	120
少 年 満7歳以上満18歳未満				34		24	25		3	54	2	142
成 人 満18歳以上満65歳未満	1		2	231	36	13	155	12	25	948	116	1,539
高 齢 者 満65歳以上	4			127	4	2	534	3	16	2,663	296	3,649
平成25年計	5		2	398	40	41	734	15	44	3,748	428	5,455
平成24年計	3	3	1	394	54	28	758	2	39	3,772	403	5,457
増 減	2	△3	1	4	△14	13	△24	13	5	△24	25	△2

※ 事故種別の「その他」とは、「転院搬送」、「医師搬送」、「資器材輸送」及び「その他(分類不能のもの)」です。

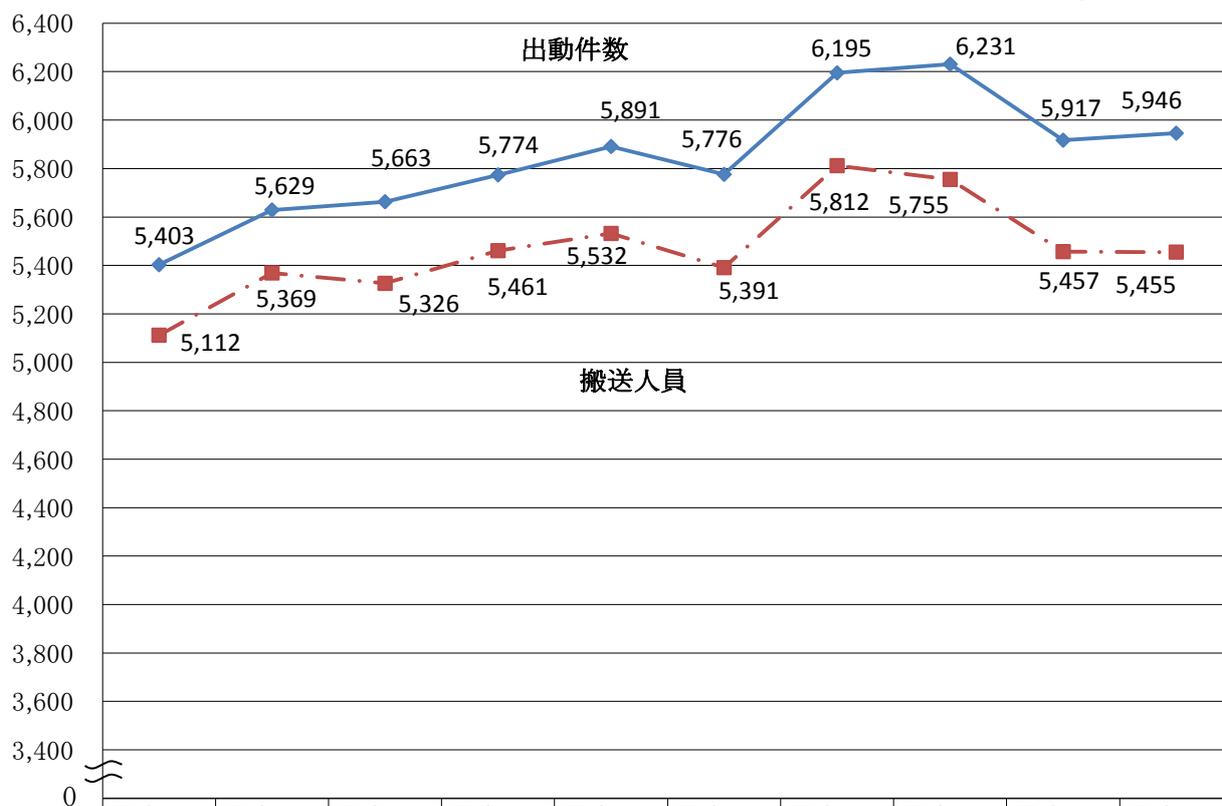
4 重症度別の搬送人員



傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき次により分類する	
軽症	入院加療を必要としないもの
中等症	入院加療を必要とするもので重症に至らないもの
重症	三週間以上入院加療を必要とするもの
死亡	初診時において、死亡が確認されたもの
その他	医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

5 救急出動件数及び搬送人員の推移

(件、人)



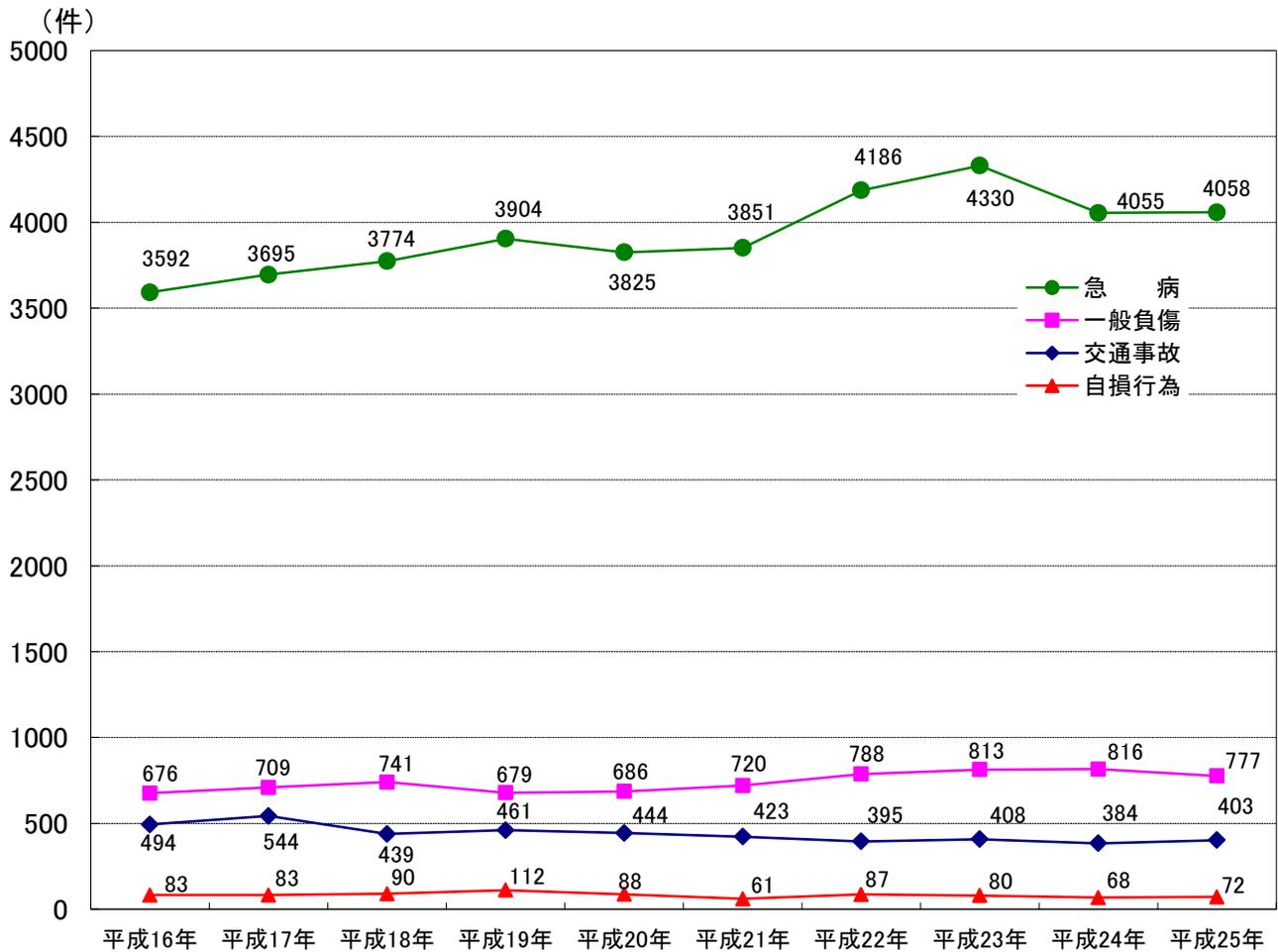
	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
出動件数	5,403	5,629	5,663	5,774	5,891	5,776	6,195	6,231	5,917	5,946
搬送人員	5,112	5,369	5,326	5,461	5,532	5,391	5,812	5,755	5,457	5,455

6 事故種別ごとの出動件数の推移

(件)

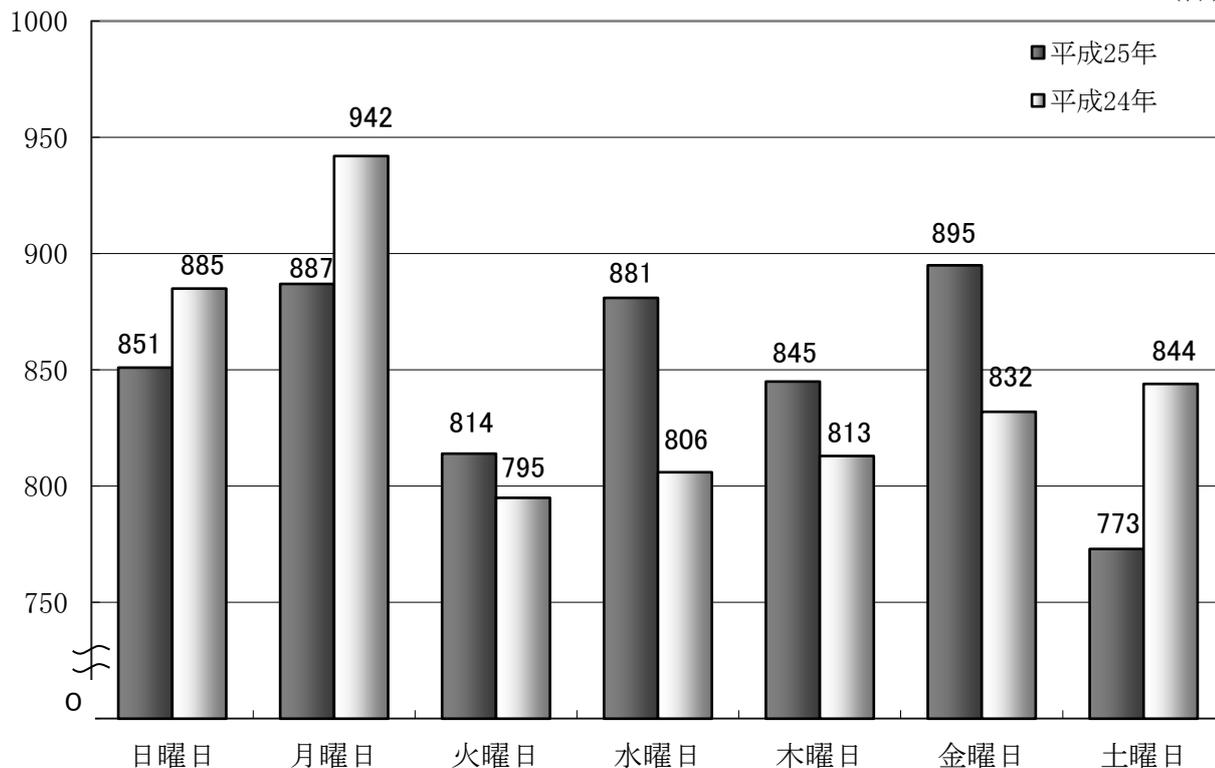
事故種別 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資器材送	その他	
平成16年	14	2	9	494	51	33	676	29	83	3,592	388			32	5,403
平成17年	17		8	544	34	56	709	15	83	3,695	432	1	3	32	5,629
平成18年	32	1	11	439	55	54	741	16	90	3,774	413		1	36	5,663
平成19年	31		10	461	46	65	679	12	112	3,904	427			27	5,774
平成20年	36		4	444	40	48	686	20	88	3,825	666	1		33	5,891
平成21年	39	2	3	423	44	28	720	15	61	3,851	556	1		33	5,776
平成22年	37		6	395	33	47	788	15	87	4,186	576			25	6,195
平成23年	26	1	7	408	37	52	813	16	80	4,330	394	2	1	64	6,231
平成24年	32	3	3	384	57	29	816	4	68	4,055	394	2		70	5,917
平成25年	25		7	403	41	41	777	17	72	4,058	415	4		86	5,946

7 主な事故種別の推移



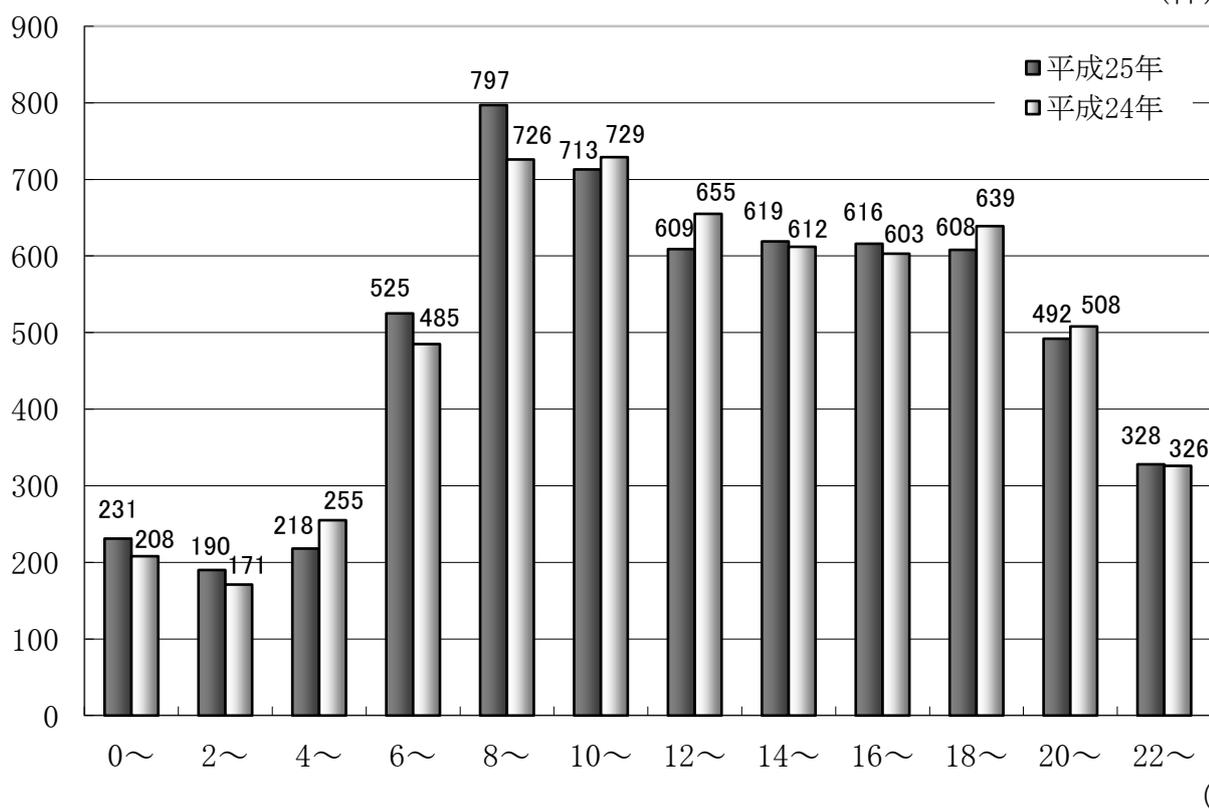
8 曜日別の出動件数

(件)



9 覚知時刻別の出動件数

(件)



10 現場到着所要時間別の出動件数

(件)

事故 種別・年別		時間別					計	平均時間
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
急病	平成25年	32	295	2,672	1,017	42	4,058	平成25年 8分02秒
	平成24年	34	351	2,632	972	66	4,055	
一般負傷	平成25年	8	64	552	143	10	777	
	平成24年	5	79	513	197	22	816	
交通事故	平成25年	6	24	224	136	13	403	
	平成24年	4	30	243	98	9	384	
上記以外	平成25年	20	146	396	130	16	708	平成24年 8分04秒
	平成24年	19	148	352	131	12	662	
計	平成25年	66	529	3,844	1,426	81	5,946	
	平成24年	62	608	3,740	1,398	109	5,917	
比率	平成25年	1.1%	8.9%	64.6%	24.0%	1.4%	100%	
	平成24年	1.0%	10.3%	63.2%	23.6%	1.8%	100%	

※ 救急出動で途中引き揚げした場合は、引き揚げ時刻を現場到着時刻としています。

11 収容所要時間別の搬送人員

(人)

事故 種別・年別		時間別						計
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急病	平成25年	1	151	1,624	1,903	67	2	3,748
	平成24年	1	238	1,729	1,736	66	2	3,772
一般負傷	平成25年	1	37	313	357	25	1	734
	平成24年		45	304	380	26	3	758
交通事故	平成25年		13	147	219	19		398
	平成24年		32	176	168	18		394
上記以外	平成25年		50	320	178	17	10	575
	平成24年		61	293	162	10	7	533
計	平成25年	2	251	2,404	2,657	128	13	5,455
	平成24年	1	376	2,502	2,446	120	12	5,457
比率	平成25年	※0.0%	4.6%	44.1%	48.7%	2.3%	0.2%	100%
	平成24年	0.0%	6.9%	45.8%	44.8%	2.2%	0.2%	100%

※ 比率で平成25年の10分未満が0.0%となっていますが、実際の比率(%)は0.04%である。

12 医療機関別の搬送人員

(人)

搬送先 月別・年別		管内					管外			医療機関 以外	計	
		告示医療機関					非告示の 医療機関	鶴岡市	山形市			山形市 鶴岡市 以外
		日本海 総合病院	庄内 余目病院	市立 八幡病院	本間病院							
1月	平成25年	360	83	29	55	12	7	2			548	
	平成24年	382	68	35	49	17	5				556	
2月	平成25年	272	78	13	31	16	6	1			417	
	平成24年	322	60	25	47	23	6	1			484	
3月	平成25年	300	55	26	45	15	5	1			447	
	平成24年	282	67	23	56	16	6		1		451	
4月	平成25年	257	43	19	63	16	5	1			404	
	平成24年	253	48	27	42	17	3		1		391	
5月	平成25年	291	71	23	52	19	6				462	
	平成24年	275	76	19	65	14	7	2			458	
6月	平成25年	287	60	34	47	14	7	1			450	
	平成24年	252	61	18	63	20	6	1			421	
7月	平成25年	251	66	20	55	24	8	2			426	
	平成24年	269	68	26	55	19	7				444	
8月	平成25年	282	92	24	63	16	5	1	1		484	
	平成24年	297	74	24	60	24	9				488	
9月	平成25年	271	58	22	60	14	7	2		7	441	
	平成24年	262	55	26	46	9	7	2	1		408	
10月	平成25年	266	79	26	48	16	7	3	1		446	
	平成24年	285	73	21	51	11	6	1			448	
11月	平成25年	287	60	24	62	16	10	1			460	
	平成24年	269	71	15	41	11	5	1			413	
12月	平成25年	278	83	30	62	13	3	1			470	
	平成24年	324	61	31	54	16	8		1		495	
計	平成25年	3,402	828	290	643	191	76	16	2	7	5,455	
	平成24年	3,472	782	290	629	197	75	8	4		5,457	
比率	平成25年	62.4%	15.2%	5.3%	11.8%	3.5%	1.4%	0.3%	※ 0.0%	0.1%	100%	
	平成24年	63.6%	14.3%	5.3%	11.5%	3.6%	1.4%	0.1%	0.1%		100%	

※ 比率で山形市鶴岡市以外で表示上0.0%となっておりますが、実際の比率(%)は山形市鶴岡市以外は0.03%となります。

13 救急隊員が行った応急処置

(人、回)

処置項目	人員	平成25年					平成24年					増減
		急病	交通事故	一般負傷	その他	計	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	
		3,748	398	734	575	5,455	3,767	391	757	515	5,430	
止血		16	24	67	14	121	15	24	80	13	132	△ 11
固定		26	248	138	56	468	13	239	132	47	431	37
心肺蘇生		169	3	27	18	217	170	5	38	13	226	△ 9
うち自動												—
人工呼吸のみ		2				2	6	1			7	△ 5
胸骨圧迫												
うち自動												
酸素吸入		1,213	55	73	182	1,523	1,200	57	105	155	1,517	6
気道確保		296	5	35	31	367	291	7	43	19	360	7
うち※1		6				6	4	2	3	9	△ 3	
うち※2		16	1	7	1	25	17	12		29	△ 4	
うち※3		144	3	21	10	178	137	1	32	10	180	△ 2
うち※4		3		2		5		1		1	4	
保温		123	22	19	20	184	164	17	21	22	224	△ 40
被覆		14	68	140	36	258	10	64	152	25	251	7
在宅療法継続		42		2	3	47	19				19	28
うち※A		6			2	8						8
うち※B		2				2						2
うち※C		34		2	1	37	19				19	18
ショックパンツ												
除細動		7		1		8	26		1		27	△ 19
静脈路確保		118	1	21	11	151	113	1	16	10	140	11
薬剤投与		23		4	1	28	25		4		29	△ 1
血圧測定		3,551	384	683	519	5,137	3,547	374	707	485	5,113	24
心音呼吸音聴取		495	78	58	41	672	416	45	59	34	554	118
血中酸素飽和度測定		3,575	383	687	529	5,174	3,586	377	719	494	5,176	△ 2
心電図測定		1,869	59	101	182	2,211	1,561	34	103	112	1,810	401
うち伝送												
その他		1,205	23	96	84	1,408	959	4	65	57	1,085	323
計		12,744	1,353	2,152	1,727	17,976	12,121	1,249	2,245	1,486	17,101	875

※ 気道確保：※1 経鼻エアウェイ使用 ※2 喉頭鏡・鉗子による異物除去 ※3 ラリングアルマスク等処置 ※4 気管挿管処置
 ※ 在宅療法継続：※A 点滴処置が施された者 ※B 気管切開、人工肛門等の外瘻が施された者 ※C AB以外の者
 ※ 1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、対象人員と処置項目の計の数とは一致しない場合があります。
 ※ 不搬送時に処置した件数についても計上したため、搬送人員を上回る場合があります。

14 消防職員の救急隊員資格の取得状況

(人)

資格別 年別	合 計	救急救命士	救急科 (旧救急標準課程含)	旧救急Ⅱ課程	旧救急Ⅰ課程
平成21年	205	30	82	82	11
平成22年	210	32	89	79	10
平成23年	215	34	97	77	7
平成24年	204	37	90	72	5
平成25年	205	40	94	68	3

※ 職員定員(217名)で、その内の資格取得者数を12月31日現在で表したものです。

15 特定行為の実施状況

(件、人)

区分 年別	CPR 搬送人員	特定行為 処置人員	気道確保実施人員		静脈路確保 実施人員	薬剤投与 実施人員	特定行為 延べ件数	除細動 実施人員
				うち 気管挿管				
平成21年	192	150	132	5	111	6	249	20
平成22年	208	163	149	7	128	24	301	18
平成23年	224	174	148	1	144	29	321	18
平成24年	226	195	181	1	140	29	350	27
平成25年	217	188	183	5	151	28	362	7

※ CPR搬送人員とは、救急隊が心肺蘇生又は胸骨圧迫のみ、人工呼吸のみのうちいずれかを実施して搬送した人数です。

※ 特定行為処置人員とは、救急救命士がいずれかの特定行為処置(気道確保、静脈路確保、薬剤投与)を実施した人数です。

※ 特定行為延べ件数とは、気道確保、静脈路確保、薬剤投与を行った処置の件数です。

(除細動は、平成15年4月から医師の具体的指示を必要としないため、特定行為から除外されています。)

16 応急手当普及啓発活動の実施状況

(回、人)

月別	区分	救命入門コース	普通救命講習 I	普通救命講習 II	普通救命講習 III	上級救命講習	普及員講習	普及員再講習	指導員講習	指導員再講習	計
		回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数
1月	回数	2	3								5
	人数	16	79								95
2月	回数	2	8	1		1					12
	人数	43	134	23		29					229
3月	回数	2	2								4
	人数	18	42								60
4月	回数		4								4
	人数		90								90
5月	回数	7	3						1		11
	人数	136	74						4		214
6月	回数	18	10			1					29
	人数	374	239			16					629
7月	回数	28	5	1				1		1	36
	人数	547	92	10				23		1	673
8月	回数	4	4					2			10
	人数	91	80					23			194
9月	回数	4	4				1				9
	人数	111	99				4				214
10月	回数		9		1						10
	人数		204		8						212
11月	回数	8	7		1		1				17
	人数	466	119		9		15				609
12月	回数	6	4								10
	人数	112	54								166
25年	回数	81	63	2	2	2	2	3	1	1	157
	人数	1,914	1,306	33	17	45	19	46	4	1	3,385
24年	回数	45	72	2	3	2	2	4	1	3	134
	人数	883	1,232	33	47	50	29	79	19	5	2,377
増減	回数	36	△ 9		△ 1			△ 1		△ 2	23
	人数	1,031	74		△ 30	△ 5	△ 10	△ 33	△ 15	△ 4	1,008

※ 救命入門コース (90分) : 短時間の導入講習です。

普通救命講習 I (3時間) : 住民に対する標準的な講習です。(主に成人に対する心肺蘇生法)

普通救命講習 II (4時間) : 住民に対する標準的な講習です。(AEDの一定頻度使用者が対象の心肺蘇生法)

普通救命講習 III (3時間) : 住民に対する標準的な講習です。(主に小児・乳児・新生児に対する心肺蘇生法)

上級救命講習 (8時間) : 普通救命講習より高度な講習です。

普及員講習 (24時間) : 主として事業所又は自主防災組織等において当該事業所の指導員又は自主防災組織等の構成員に対して普通救命講習の指導に従事する者の講習です。

指導員講習 (8時間) : 当広域行政組合の行う普通救命講習又は上級救命講習の指導に従事する者の講習です。

17 消防隊等による救急活動支援の状況

(1) 月別

(件)

(2) 署別

(件)

月別	年別	種別					合計	
		C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	へ り 支 援		そ の 他
1	平成25年	10	2		9		14	35
	平成24年	7	4	5	7		16	39
2	平成25年	9	4	1	10		11	35
	平成24年	8	3	3	8		10	32
3	平成25年	11	4	1	11		15	42
	平成24年	10	3	1	6	1	8	29
4	平成25年	14	5	4	7		7	37
	平成24年	14	3	3	7		9	36
5	平成25年	4	9		11	3	16	43
	平成24年	16	3	2	6		12	39
6	平成25年	4	10	5	10	1	11	41
	平成24年	10	3	6	7		4	30
7	平成25年	9	4	1	10		9	33
	平成24年	12	6	3	7	3	12	43
8	平成25年	5	3	3	7	2	9	29
	平成24年	9	5	2	14		13	43
9	平成25年	8	3	1	12	2	8	34
	平成24年	3	5	7	9		13	37
10	平成25年	8	3	2	8	1	10	32
	平成24年	13	7	1	5		7	33
11	平成25年	9	5	1	11	1	11	38
	平成24年	14	5	3	12		7	41
12	平成25年	10	6	1	9	1	13	40
	平成24年	10	6	4	13		13	46
平成25年		101	58	20	115	11	134	439
平成24年		126	53	40	101	4	124	448
増減		△25	5	△20	14	7	10	△9

署別	年別	種別					合計	
		C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	へ り 支 援		そ の 他
消防署	平成25年	28	35	6	65	5	53	192
	平成24年	41	34	15	52	1	44	187
東分署	平成25年							
	平成24年	1					2	3
西分署	平成25年	25	6	5	21		25	82
	平成24年	27	3	3	31		28	92
南分署	平成25年	6					4	10
	平成24年	8	2	1	2			13
立川分署	平成25年					1		1
	平成24年							
余目分署	平成25年	21	11	4	18		23	77
	平成24年	22	8	11	10		20	71
遊佐分署	平成25年	20	5	5	10	1	29	70
	平成24年	27	6	9	6	2	29	79
八幡分署	平成25年							
	平成24年					1		1
松山分署	平成25年	1	1			2		4
	平成24年							
平田分署	平成25年				1	2		3
	平成24年			1			1	2
平成25年		101	58	20	115	11	134	439
平成24年		126	53	40	101	4	124	448
増減		△25	5	△20	14	7	10	△9

※ 救急活動支援（PA連携）とは、消防隊や救助隊が現場に出動し、救急隊の処置や搬送等を支援したり、交通事故現場において、救急隊の安全確保のための支援活動のことです。

※ その他とは、搬送困難、加害、傷病者多数などの支援活動のことです。

18 事故種別救助活動の状況

(件、人)

年 別 区 分 事 故 種 別		平 成 2 5 年			平 成 2 4 年		
		出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
火 災	建 物	2	2	1	2	2	3
	建 物 以 外						
交 通 事 故		39	25	31	33	23	24
水 難 事 故		5	4	4	3	3	3
風 水 害 等 自 然 災 害					2	1	1
機 械 に よ る 事 故		6	2	2	3	2	2
建 物 等 に よ る 事 故							
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故					1		
破 裂 事 故							
そ の 他 の 事 故	山 岳 事 故	6	3	3	19	11	13
	そ の 他	4	2	2	5	4	4
合 計		62	38	43	68	46	50

※「その他の事故」とは、火災から破裂事故までに該当しない事故のことです。

※平成20年度に当組合で山岳救助隊が発隊し、その活動状況を分かりやすくするために、「その他の事故」を更に「山岳事故」と「その他」に分類した。

19 月別の救助出動の状況

(件、人)

月別	年別	救助事故種別										合計		
		火災		交通事故	水難事故	風自然 水災害 等害	機よる 械 事 に故	建よ る 等 事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂 事 故	その他の事故			
		建 物	建以 物外								山事 岳故		そ の 他	
1	平成25年			2										2
	平成24年	1 (1)		2 (1)	1 (1)				1					5 (3)
2	平成25年			2 (3)	2 (2)									4 (5)
	平成24年	1 (2)		3 (2)										4 (4)
3	平成25年	1 (1)						1						2 (1)
	平成24年			2 (1)	1 (1)									3 (2)
4	平成25年			4 (4)									1 (1)	5 (5)
	平成24年			1		2 (1)	2 (1)							5 (2)
5	平成25年			1	1		2 (1)					2 (1)	1 (1)	7 (3)
	平成24年			2 (2)			1 (1)				1	2 (1)		6 (4)
6	平成25年			4 (4)				1						5 (4)
	平成24年			4 (3)							2 (2)			6 (5)
7	平成25年			6 (5)							1 (1)			7 (6)
	平成24年			2 (1)	1 (1)						4 (2)			7 (4)
8	平成25年			6 (4)	1 (1)						2 (1)	1		10 (6)
	平成24年										6 (5)			6 (5)
9	平成25年			2 (2)	1 (1)									3 (3)
	平成24年			4 (3)							3			7 (3)
10	平成25年			3 (1)				1 (1)			1	1		6 (2)
	平成24年			3 (1)							2 (1)	1 (1)		6 (3)
11	平成25年			2 (1)				1						3 (1)
	平成24年			3 (3)								1 (1)		4 (4)
12	平成25年	1		7 (7)										8 (7)
	平成24年			7 (7)							1 (3)	1 (1)		9 (11)
平 成	25年計	2 (1)		39 (31)	5 (4)		6 (2)				6 (3)	4 (2)		62 (43)
平 成	24年計	2 (3)		33 (24)	3 (3)	2 (1)	3 (2)		1		19 (13)	5 (4)		68 (50)

※ ()内は救助人員です。

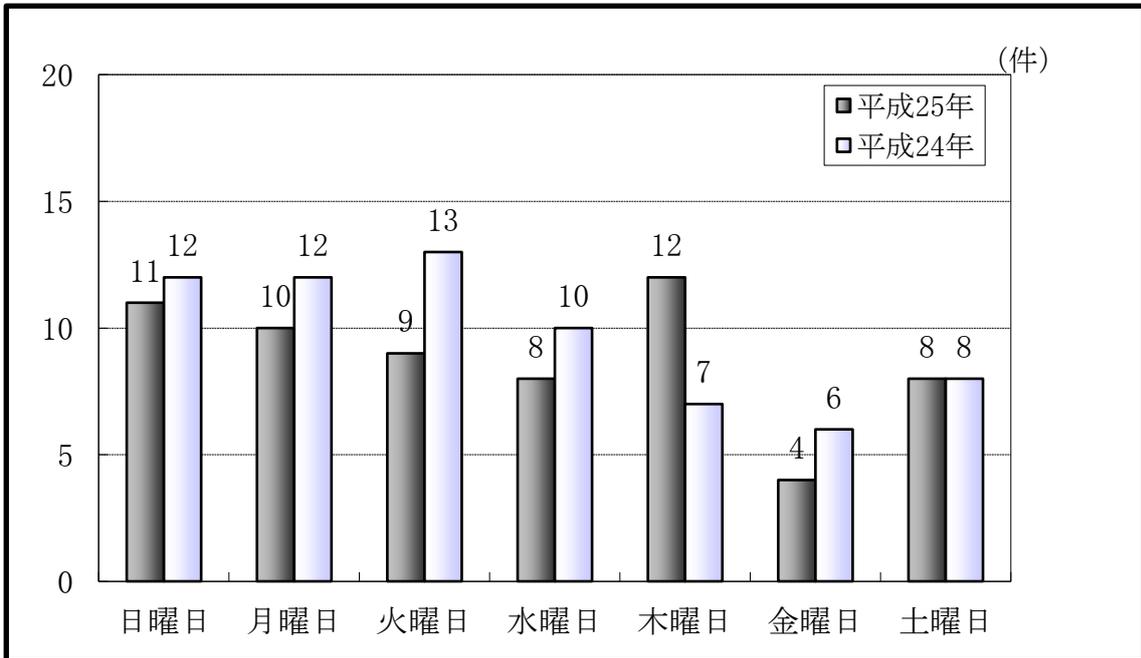
20 市町別の救助出動の状況

(件、人)

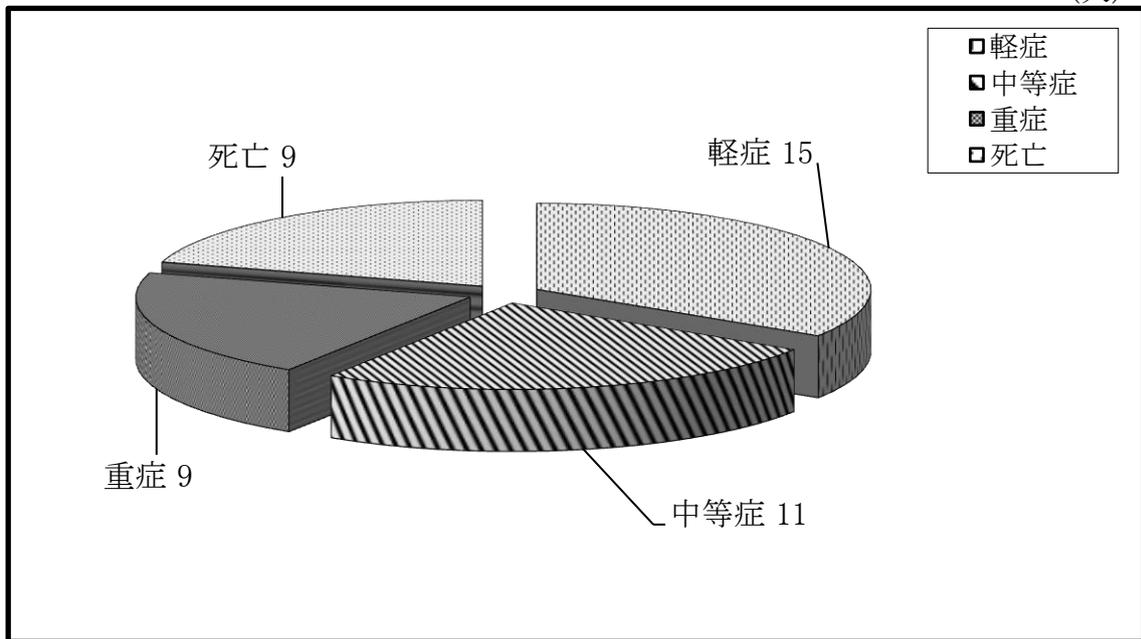
市 町 別	年 別	救 助 事 故 種 別										合 計			
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 自 水 害 災 等 害	機 よ る 事 に 故	建 よ る 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	破 裂 事 故	その他の事故				
		建 物	建 以 外								山 事 岳 故		そ の 他		
酒 田 市	平成 25年	2 (1)		24 (13)	3 (3)		3 (1)					1 (1)	1 (1)	34 (20)	
	平成 24年	2 (3)		23 (15)	2 (2)	2 (1)	1		1			3 (2)	5 (4)	39 (27)	
	旧 酒 田 市	平成 25年	2 (1)		20 (10)	3 (3)		2						1 (1)	28 (15)
	平成 24年	2 (3)		18 (12)	2 (2)	2 (1)	1		1				4 (4)	30 (22)	
	旧 八 幡 町	平成 25年			2 (2)			1 (1)							3 (3)
	平成 24年			2 (2)								1 (1)		3 (3)	
	旧 松 山 町	平成 25年													
	平成 24年			2									1	3	
	旧 平 田 町	平成 25年			2 (1)								1 (1)		3 (2)
	平成 24年				1 (1)								2 (1)		3 (2)
庄 内 町	平成 25年			7 (12)	1 (1)		1					2 (1)	1	12 (14)	
	平成 24年			6 (6)										6 (6)	
	旧 立 川 町	平成 25年			2 (4)	1 (1)						2 (1)	1	6 (6)	
	平成 24年			2 (1)										2 (1)	
	旧 余 目 町	平成 25年			5 (8)			1						6 (8)	
	平成 24年			4 (5)										4 (5)	
遊 佐 町	平成 25年			8 (6)	1		2 (1)					3 (1)	2 (1)	16 (9)	
	平成 24年			4 (3)	1 (1)		2 (2)					16 (11)		23 (17)	
管 外	平成 25年														
	平成 24年														
平成25年計		2 (1)		39 (31)	5 (4)		6 (2)					6 (3)	4 (2)	62 (43)	
平成24年計		2 (3)		33 (24)	3 (3)	2 (1)	3 (2)		1			19 (13)	5 (4)	68 (50)	
増 減		(△2)		6 (7)	2 (1)	△2 (△1)	3		△1			△13 (△10)	△1 (△2)	△6 (△7)	

※ ()内は救助人員です。

21 曜日別救助出動の状況



22 交通事故における要救助者の重症度の状況



23 組合管内へのヘリコプター出動状況

ヘリ種別	出動区分				救助人員及び搬送人員
	救急	山岳救助	水難救助	計	
山形県ドクターヘリ	24			24	18
山形県消防防災ヘリ (もがみ)		5	2	7	3
山形県警ヘリ (がっさん)		3	1	4	1
自衛隊ヘリ	1			1	2
計	25	8	3	36	24

24 消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）

山形県消防救助技術指導会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
21	H21.6.25	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	入賞 入賞 入賞 入賞
	H21.6.26	ロープブリッジ渡過	入賞
22	H22.6.30	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	入賞 入賞 入賞 入賞
23	23年度	東日本大震災のため山形県指導会中止	
24	H24.6.29	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	
25	H25.6.28	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	入賞

東北地区支部消防救助技術指導会

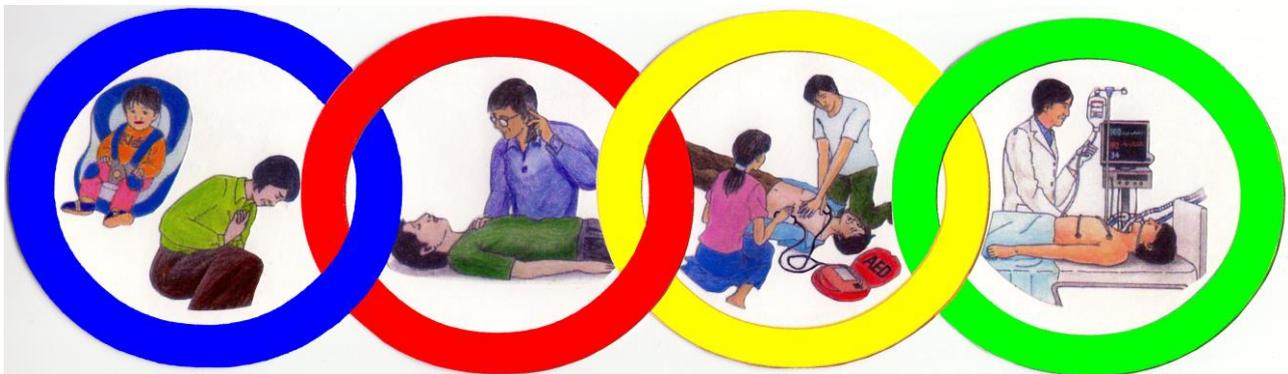
大会回数	実施年月日	出場種目	成績
38	H21.7.23	障害突破 引揚救助 ロープブリッジ救出	
39	H22.7.29	障害突破 引揚救助 ロープブリッジ救出	入賞
40	23年度	東日本大震災のため東北地区支部指導会中止	
41	H24.7.19	引揚救助	
42	H25.7.25	障害突破 引揚救助	入賞 入賞

※ 第35回東北地区支部消防救助技術指導会から訓練種目は、引揚救助、障害突破及びロープブリッジ救出の3種目になりました。

全国消防救助技術大会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
38	H21.8.20	ほふく救出	入賞
		ロープブリッジ渡過	入賞
42	H25.8.22	引揚救助	入賞

救命の連鎖



◎心肺停止の予防

◎早期認識と通報

◎一次救命処置

◎二次救命処置と

心拍再開後の集中治療